

令和 2 年 度

議 会 事 務 局
公 平 委 員 会 事 務 局
監 査 委 員 事 務 局
定 期 監 査 報 告 書

笛吹市監査委員

1 監査の対象

議会事務局、公平委員会事務局、監査委員事務局に係る財務に関する事務の執行状態並びに事業の管理状態について監査を実施。

2 監査基準日・監査の範囲

令和3年2月28日現在の財務及び事務に関すること

3 監査の実施日

令和3年3月22日 午前11時15分から

4 監査の方法

監査の対象となった一般会計の下記項目について、議会事務局、公平委員会事務局、監査委員事務局から提出された資料に基づき説明聴取を行うとともに、関係帳簿、証憑書類の突合及び計算突合等により関係諸記録を相互に付き合わせ、その記録又は計算の成否を確かめた。

- 1 「職員の事務分掌表」
- 2 「主要事務事業の概要」
- 3 「負担金補助及び交付金支出（予定）状況調書」
- 4 「委託調書」
- 5 「歳出状況調書」
- 6 「郵便切手受払状況」
- 7 「交際費支出状況調書」

5 監査の着眼点

監査にあたり次の点に着眼し監査を行った。

- ・ 事務事業が法、条例規則等に則り適正に行われているか。
- ・ 住民サービス向上の観点から、現行の事務事業が適正なものか否か。
- ・ 予算の執行が適切に行われているか。
- ・ 契約事務の手続は適切か。

6 監査の結果

(1) 予算・財務に関する事務

令和3年2月28日現在における議会事務局、公平委員会事務局、監査委員事務局から提出された一般会計歳出状況調書の金額は、監査の結果、関係帳簿等の記載金額と一致し適正に執行されていた。

(2) 事務・事業の執行状況

議会事務局、公平委員会事務局、監査委員事務局に係る主な事務事業の執行については、良好であると認められる。

7 指摘・要望事項

議会事務局	事務事業	随意契約を行う場合には、複数社から見積もりを徴し、内容等を比較し、市に有利な者と契約していただきたい
公平委員会 事務局	事務事業	随意契約を行う場合には、複数社から見積もりを徴し、内容等を比較し、市に有利な者と契約していただきたい
監査委員会 事務局	事務事業	随意契約を行う場合には、複数社から見積もりを徴し、内容等を比較し、市に有利な者と契約していただきたい